

みずほCustomer Desk Report 2021/10/11 号(As of 2021/10/08)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	111.74 AUD/USD
TKY 9:00AM	111.66	1.1559	129.05	1.3619	0.7317
SYD-NY High	112.26	1.1586	129.90	1.3661	0.7338
SYD-NY Low	111.52	1.1542	129.04	1.3585	0.7288
NY 5:00 PM	112.22	1.1575	129.90	1.3620	0.7310

NY DOW	34,746.25	▲ 8.69	日本2年債	-0.1200	0.00bp
NASDAQ	14,579.54	▲ 74.48	日本10年債	0.0800	1.00bp
S&P	4,391.34	▲ 8.42	米国2年債	0.3188	1.03bp
日経平均	28,048.94	370.73	米国5年債	1.0555	3.12bp
TOPIX	1,961.85	22.23	米国10年債	1.6109	3.54bp
シカゴ日経先物	28,100.00	25.00	独10年債	-0.1480	4.00bp
ロンドンFT	7,095.55	17.51	英10年債	1.1565	7.85bp
DAX	15,206.13	▲ 44.73	豪10年債	1.6700	8.20bp
ハンセン指数	24,837.85	136.12	USDJPY 1M Vol	5.85	0.09%
上海総合	3,592.17	24.00	USDJPY 3M Vol	5.90	0.10%
NY金	1,757.40	▲ 1.80	USDJPY 6M Vol	6.08	▲ 0.04%
WTI	79.35	1.05	USDJPY 1M 25RR	-0.23	Yen Call Over
CRB指数	235.418	1.08	EURJPY 3M Vol	6.10	0.09%
ドルインデックス	94.07	▲ 0.15	EURJPY 6M Vol	6.45	0.10%

東京	東京時間のドル円は111.66レベルでオープン。日本株が前日対比大幅なプラス圏で始まると、ドル円も堅調に推移。午後に入り日本株の上げ幅が縮小する場面もあったが、ドル円は底堅い展開が続き、111.90レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、111.90レベルでオープン。朝方からじりじりと上昇すると112.00にタッチしたが、午後に米雇用統計を控える中で上値を迫る展開とはならず、そこからは逆にじりじりと下げる展開で111.70まで売られ111.76レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は111.60付近でスタートし、米長期金利が1.6%に迫る動きを眺めながら112.00をタッチ。しかし、米9月雇用統計の発表前だったことから更なる上値追いは限定的だったほか、早朝にはポジション調整の売りが入ったことから111.70まで反落し、111.76レベルでNYオープン。朝方の米雇用統計発表では非農業部門雇用者数が予想を下回ったことからドル売りが反応し111.52まで下落するも、前日値が上方修正されたほか、失業率が予想以上に改善されたこともあり、売りは長続きしなかった。米金利が再び1.6%を目指す動きを見せるとドル円も買われ112円台を回復。その後もじわじわと上昇し、年初来高値(112.08)だけでなく、2020年高値(112.23)も上抜け、112.26をつける。午後は週末モードで積極的な取引が手控えられる中、高値圏で小動き。終盤には年初来高値を112.26まで更新し、結局、112.22レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.15台半ばでの狭いレンジで推移し、1.1562レベルでNYオープン。朝方は米雇用統計の結果を受けてドルが売られたことから1.1586をつけるも、米金利上昇を眺めたドル買いが更なる上昇を抑制。午後は対円のユーロ買いと米金利上昇を意識したドル買いが綱引き状態となり、ユーロドルは1.1570付近でレンジトレード。最後まで方向感はず、結局1.1575レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:小野崎

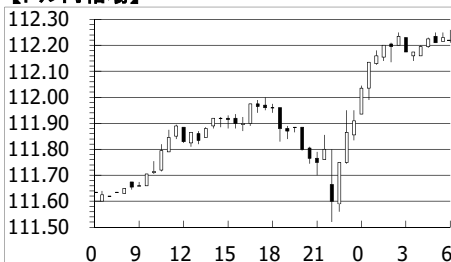
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
10月8日	21:30	米 非農業部門雇用者数変化	9月 194k	500k
	21:30	米 失業率	9月 4.8%	5.1%
	21:30	米 平均時給(前月比/前年比)	9月 0.6%/4.6%	0.4%/4.6%
	23:00	米 卸売在庫(前月比)・確報	8月 1.2%	1.2%

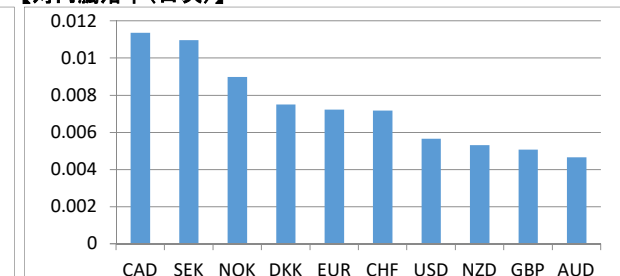
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
10月11日	21:00	欧 レーン・中銀副総裁 講演	-	
10月12日	07:00	米 エバンス・シカゴ連銀総裁 講演	-	

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	111.80-112.50	1.1520-1.1620	129.50-130.50

【マーケット・インプレッション】

金曜日には年初来高値(112.08)や前年高値(112.23)を更新した。9月非農業者部門雇用者数が19.4万人と予想の50万人を大幅に下回ったことがわかるとドル売りが優勢となり111.52円を付けるも同時に公表された失業率は4.8%と予想比良好な結果であったこともあり売りの巡りはドル買いが再燃。米10年債が1.61%と6月4日以来の水準にまで上昇したことも材料となりレジスタンスともなっていた前年高値(112.23)を更新し112.26円まで上昇を見せた。前年高値を更新したことでさらなる上値を目指す可能性が出てきている。ただし、米国休日でもあることから値幅は限られるか。いずれにしても112.23円の前年高値を巡っての方向感を試す展開か。抜けきれずに日中を過ごすのであれば112円を一時下回る調整も考えられる。一方で112.23円をしっかりと抜けて上昇する展開であれば112.50円までの上値は見据えておきたい。米国休日の中、112.23円を軸に30-40銭という狭いレンジでの値動きとなりつつ方向感が出るのは明日以降か。